

情報提供資料

令和7年3月13日(木)

日高市

市民生活部 環境課 生活環境担当

Tel042-989-2111 内線 3393

課長 関口 秀昭

担当者職・氏名 主幹・駒野 辰雄

埼玉県内で初！ 「ふせげ！地球温暖化 ひだカーボンニュートラル」 (小中学生版 日高市カーボンニュートラルに向けたロードマップ) を策定しました

概要

カーボンニュートラル実現のために不可欠である将来を担う子どもたちへの教育のため、「ふせげ！地球温暖化 ひだカーボンニュートラル (小中学生版 日高市カーボンニュートラルに向けたロードマップ)」を策定しました。

令和7年度以降、この教材を使用して、市内全ての小学校および義務教育学校前期課程の児童を対象に環境教育を実施します。

また、どなたにもご覧いただけるよう、市ホームページで一般にも公開しています。



【市ホームページ 二次元コード】

令和7年度以降の活用予定

- 市内小学校・義務教育学校前期課程での環境教育
 - ▶本ロードマップを教材とし、令和7年度以降継続的に、市内の全ての小学校および義務教育学校前期課程で環境教育を実施します。
- 小学生向け自然体験イベントの実施
 - ▶本ロードマップや市の豊かな自然を教材とし、知識だけでなく、体感としても学べるイベントを実施します。

内容（抜粋）

ひたか市立中央児童館ひたかまいるい
日高地球温暖化防衛隊

ひたかカーボンニュートラル

小中学生版 日高市カーボンニュートラルに向けたロードマップ

「カーボンニュートラルって何だろう？」
答えは5ページに！

このまま地球温暖化が進むと日高市にも変化が起きはじめます

今の日高市

日高市の気候は四季を通じて穏やかで、これまで大きな地震や洪水が発生していない、災害が少ないまちです。

- 曼珠沙華**
日高に秋の訪れを知らせる市着由の曼珠沙華は、旅行会社がバスツアーを企画するほど有名で、全国からたくさん観光客が訪れます。
- 白和山**
遠足やピクニックの聖地の白和山、自然豊かで鳥や虫たちがたくさんいます。
- 高産川・市着由**
高産川は、山々の豊かな自然から流れている清流です。「市着由は高産川の蛇行によりきんちゃくの形に似ていることから名づけられました。」

未来の日高市

地球温暖化が進むと、こんな未来になってしまうかもしれません。

- 曼珠沙華の開花時期が遅くなったり咲かなくなったりするかもしれません。日高市の大切な自然や景色を守る必要があります。
- 豊かな自然が枯れたり、これまで生息していた生き物たちが暮らせなくなったりすることが考えられます。
- 温暖化により強い雨が多くなると、水害の危険性が高まります。また、雷で「毎年」雷のリスクが高くなり、自然を楽しむ機会が減るかもしれません。

日高市の将来ビジョンを見てみましょう

豊かな自然を未来につなぐまち ひたか

太陽光発電

太陽の光をエネルギーに変える「太陽光発電」は、二酸化炭素(CO₂)を排出しないクリーンなエネルギーです。家の屋根につけることももちろん、マンションの屋上や、駐車場に屋根をつけることもできます。

電気自動車(EV)など次世代自動車

ガソリンを使わず電気で走る自動車「電気自動車(EV)」や、水素の力を使って走る「水素自動車」などの次世代自動車が注目されています。太陽光発電などによって作られた電気を給電できるスタンドや、水素ステーションも増えていくでしょう。

自然を大切にする地域

白和山・市着由といった自然環境も、2050年に残し続けたい大切な場所です。植物が減ってしまうと、二酸化炭素(CO₂)を吸収する量も減ってしまいます。

電気・水などを無駄にしない地域

電気を無駄にしない生活をするには、二酸化炭素(CO₂)の削減だけでなくお金の節約にもなります。また、水を無駄にしないことは、水を出したりきれいにしたりするためのエネルギーを節約することにつながります。

地産地消

近くで作られた食材や商品は、トラックなどによる輸送のときに、二酸化炭素(CO₂)を排出してしまいます。地元で作られた商品を地元で消費することで、輸送にかかる二酸化炭素(CO₂)を減らすことができます。